

## 会議録

会議の名称	令和6年度 第1回別府市公共交通活性化協議会
開催日時	令和6年5月1日（水） 13:30～
開催場所	別府市役所1階 レセプションホール
出席者	別添出席者名簿参照
<p>《会議の内容》</p> <p><b>第1号議案 令和5年度事業報告について</b>          (事務局説明) 令和5年度の実施事業状況について報告。          (委員) ナイトバスの便数は、どの時間帯が一番多かったのか教えてもらいたい。また、利用の多い年齢についても教えてもらいたい。          (事務局) 亀川方面については、12時からの便、鉄輪方面については11時からの便、扇山方面についても11時からの便が多かった。年齢については、アンケート調査によるものしか分からないが、比較的若い方が使われているような状況になっている。          (委員) 早い便より遅い便のほうが多かったということか。          (事務局) はい。</p> <p><b>第2号議案 令和5年度収支決算及び監査報告について</b>          (事務局説明) 令和5年度収支決算について報告。          (監査委員) 監査報告。          (質疑応答) 特に意見等なし。</p> <p><b>第3号議案 令和6年度事業計画（案）について</b>          (事務局説明) 令和6年度事業計画（案）について説明。          (質疑応答) 特に意見等なし。</p> <p><b>第4号議案 令和6年度収支予算（案）について</b>          (事務局説明) 令和6年度収支予算（案）について説明。          (質疑応答) 特に意見等なし。</p> <p><b>第5号議案 湯けむりライドシェアの実証運行について</b>          (事務局説明) 湯けむりライドシェアの実証運行について説明。          (委員) 運転手は二種運転免許保有とあるが、今回は個人を想定していて、タクシー会社に在籍している二種運転免許保有者を想定しているものではないということではよいか。また、1号車・2号車の車両定員を教えてもらいたい。          (事務局) 二種運転免許の方については、タクシー事業者様で雇用している方が対象になるということではない。また、定員については、1号車は8席、2号車は車椅子が2台、補助席をおろした状態で健常者が5名となる。          (委員) この事業で個人の一様運転免許の方に参画していただくことに</p>	

- なるが、現在の運転手の確保状況を教えてもらいたい。
- (事務局) この協議会で了承を得たうえで、運転手の確保については動き出したい。
- (委員) 車両が2台体制なので、運転手は最低3名の確保が必要だと思う。体調不良者等がでた際に運行できなくなる恐れがある。1日に確保する人数は何名を想定しているのか。
- (事務局) かなり難しいが、5名の確保を目指している。取り急ぎ6月の運行までには3名は最低でも確保したい。
- (委員) 1乗車200円というのはどうやって決めたのか。
- (事務局) 路線バスの浜脇湯都ピアから別府駅までの便が最大200円となっていたため。
- (委員) 定時定路線なので、バス停に時刻表が必要ではないと思うが、この場合時刻表の設置は義務付けられていないか。
- (事務局) 時刻表は、6月に再度行う住民説明会で提供するとともに、病院や金融機関等の施設に時刻表を貼らせてもらうなどして周知する。
- (委員) 法律上はいらぬということによいか。
- (委員) 自家用有償旅客運送に関しては、義務づける規定はない。
- (委員) 車いす利用者がヘルパーと同乗した際の運賃は1人分となるか。障がい者割引制度は導入されるのか。また、運転手に対し障がい者に特化した形の安全講習の実施予定はあるか。バス停の場所は車いすでも安全に乗降できる場所となっているか。
- (事務局) 料金は、健常者と障がい者の差は考えていないが、ヘルパーの料金については、プラットフォームで決めていきたい。福祉車両を運転する運転手には、福祉有償運送運転者講習を受けてもらう。乗降が難しいのが山田児童公園前と立田町である。
- (委員) 予備車は用意しているか。今回の事業で回数券が活用される場合は、市の委託先との契約になるのか。
- (事務局) 車両を2台購入するが、市所有の2台を予備車とするので、計4台で計画している。回数券の事務処理についても、プラットフォームで決めていきたい。
- (委員) 車両が湯けむりライドシェアだとわかる工夫はされているか。
- (事務局) 車両には『湯けむりライドシェア』というステッカーを車両の左右と後ろに貼る予定である。
- (協議結果) 原案どおり承認。

#### 第6号議案 湯けむりライドシェア共創プラットフォームの設置について

- (事務局説明) 湯けむりライドシェア共創プラットフォームの設置について説明。
- (委員) メンバーとして参加予定の私のほかに、アドバイスしてくれる方を1人出席させたい。
- (事務局) 規程にあるとおり、オブザーバー参加であれば問題ない。
- (委員) 配車アプリの導入については、6月からの実証運行では必要ないが、将来的に必要となる可能性があるため、導入についての検討を行うという認識によいか。
- (事務局) はい。
- (委員) 福祉車両の導入は実際には何月頃になるのか。また、確実に乗るためには予約システム等が必要になると思うがどうか。
- (事務局) メーカーとの調整や納車後の安全講習の実施等もあるが、8月

までの納車、10月からの運行を目指している。予約等のためのアプリ導入の必要性については、実証運行の利用状況を確認して、判断していきたい。

(委員) 車椅子の場合、乗降時間がかかると思うが、どの程度の時間を想定しているのか。運行時間にもズレが生じてくると思うが。

(事務局) 1台あたりに約5分でみている。車椅子の方が2名乗車されると上手くいって10分遅れ、実際はもう少しかかることを予想している。車両は30分で1周するが、次の運行までに30分の休憩を設けているので、そこで調整することになる。

(委員) 運行時間がずれた場合、周知するアプリの導入は考えているか。

(事務局) 住民説明会参加者の大半は80歳前後で、アプリを導入しても活用が難しい。もう少しいい方法がないか検討していきたい。

(協議結果) 原案どおり承認。